

第94回通常総代会・第14回組合員代表者会議を開催しました

2023年度事業の状況

共済名	前年度(2022年度)		当年度(2023年度)		増減	
	件数	口数	件数	口数	件数	口数
火災共済	8,550	2,408,784	8,373	2,386,142	▲177	▲22,642
自然災害共済	5,102	1,323,301	5,100	1,337,611	▲2	▲14,310
総合(慶弔)共済	18,316	215,210	17,804	209,450	▲512	▲5,760
交通災害共済	8,152	208,390	7,870	201,080	▲282	▲7,310
団体生命共済	5,524	722,138	5,335	687,433	▲189	▲34,705
マイカー共済	5,590	1,473,611	5,545	1,465,104	▲45	▲8,507
自賠責共済	358	107,400	354	106,200	▲4	▲1,200
新団体年金共済	768	8,254	729	7,010	▲39	▲1,244
こくみん共済	169	33,620	177	34,361	▲8	▲741
個人長期共済	2	215	3	295	▲1	▲80
終身共済	4	296	4	296	0	0
合計	52,535	6,501,220	51,294	6,434,982	▲1,241	▲66,237

共済名	前年度(2022年度)		当年度(2023年度)		増減	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
火災共済	125	44,172,106	100	11,680,547	▲25	▲32,491,559
自然災害共済	81	41,377,854	71	37,222,934	▲10	▲4,154,920
総合(慶弔)共済	1,472	28,277,000	1,355	25,009,000	▲117	▲3,268,000
交通災害共済	119	25,275,250	104	21,081,750	▲15	▲4,193,500
団体生命共済	609	113,118,000	335	120,949,109	▲274	7,831,109
マイカー共済	269	104,101,026	307	119,655,412	38	15,554,386
自賠責共済	2	272,623	5	1,579,515	3	1,306,892
新団体年金共済	386	35,095,408	456	39,612,030	70	4,516,622
こくみん共済	37	2,223,000	18	652,500	▲19	▲1,570,500
個人賠償責任共済	2	59,400	0	0	▲2	▲59,400
合計	3,102	393,971,667	2,751	377,442,797	▲351	▲16,528,870

加入実績

支払共済金実績

加入実績

2023年度の加入実績は、合計契約件数51,294件(前年比1,241件の減)、合計契約口数6,434,982口(前年比66,237口の減)となりました。

支払共済金実績

2023年度の支払共済金実績は、合計支払件数2,751件(前年比351件の減)、合計支払共済金額377,442,797円(前年比16,528,870円の減)となりました。

全水道の定期全国大会期間中に「全水道共済ブース」を設置



全水道第78回定期全国大会開催期間中、「全水道共済ブース」を開き、住まいの共済の掛金見直しや、マイカー共済の掛金見直しなど、ご案内しました。誠にありがとうございました。



- 事業概況を報告する
二階堂 専務理事(事務局長)

理事会を代表して挨拶する
古矢 理事長(本部長)

議長団【左】高橋 総代(神戸)
議長団【右】遠藤 総代(東京)

ご来賓の職域生協統括本部
川本 本部長
- 全水道共済生協第94回通常総代会(議案)

【第1号議案】2023年度事業報告および決算報告承認の件

【第2号議案】2023年度剰余金処分案承認の件

【第3号議案】2024年度事業計画および予算設定の件

【第4号議案】総合(慶弔)共済事業規約の一部改正の件

【第5号議案】2024年度役員報酬額設定および支給承認の件

【第6号議案】振替増資承認の件

【第7号議案】こくみん共済coop(全労済)総会の議案審議の件

【第8号議案】こくみん共済coop(全労済)総会代議員選出の件
- 全水道共済推進本部第14回組合員代表者会議(付議事項)

(1) 2023年度全水道共済推進本部推進活動報告について

(2) 2024年度全水道共済推進本部推進活動計画について

2024年度 全水道共済推進本部 推進活動計画について(一部抜粋)

(1) 協力団体と一体となった事業推進体制の確立

- 「労働運動と共済運動は運動の両輪である」との基本的な考え方を堅持し、労働運動と一体となった共済推進活動の実践。
- 新たに全水道本部共済推進委員会を設置し、地方本部共済推進委員会の再構築。
- 全水道労組の組織化と連動した共済推進運動の拡大。加入拡大モデル単組先行の実施。

(2) 重点共済の推進

- 新団体年金共済(ライフステージに応じた貯蓄性制度の必要性を訴求した展開)
- 団体生命共済(全員一律契約が組合員にとって必要不可欠な基本保障となることを周知し、単組と一体となった共済推進)
- 住まいの共済(2024年4月商品改定を踏まえ、こくみん共済coopの原点を発信し、2024年12月の火災共済誕生70周年を踏まえた推進展開)
- マイカー共済(見直し取得活動を基盤とした推進。事故防止啓発活動を展開し、団体割引制度の安定的な維持・拡大につなげる好循環の創出)

(3) その他重要政策課題

- 推進拠点経由の申込書・請求書等の不備縮減
- 誤発送・誤封入ゼロにむけた取り組み



こくみん共済coop公式キャラクター
ピットくん(全水道共済推進本部)

全水道共済なら、団体割引20.0%が適用されます！

団体割引は、多くの組合員の利用と安全運転に支えられています。なお、ご退職された後も、団体割引が適用(継続)されます。
団体割引は、車種や補償内容により割引率が異なる場合があります。また、毎年11月時点の実績により変動することがあります。

カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

自動車総合補償共済

家族の車にも団体割引が適用！



詳しくはパンフレットをご覧ください。

休日・夜間を問わず スタッフが事故対応

24時間365日スタッフが対応。
担当者が示談交渉を含め、
解決までサポートします。



マイカー共済の 充実のロードサービス

事故・故障など、さまざまな
トラブルの解決に
各種ロードサービスを
ご提供。



24時間365日対応 「現場急行サービス」

ご要望により
委託スタッフが
現場にかけつけて
サポートします。



バイク補償も充実

原付自転車だけでなく、
自動二輪車も加入できます。



7才の交通安全プロジェクト

全水道共済推進本部では「7才の交通安全プロジェクト」に取り組んでいます。

9月・10月はセット共済の契約更改の時期で、今が保障見直しの絶好の機会です！

申込書配付：2024年9月上旬 契約期間：2025年1月1日～2025年12月31日

セット共済

火災共済

自然災害共済

団体生命共済

交通災害共済

お手続きが簡単にできます

セット共済にまだ加入されていない方にも申込書を、あらかじめ所属情報や住所・氏名を印字してご案内しますので、手続きが簡単です。

新団体年金共済も手続き可能

9月・10月加入拡大集中月間
キャンペーンのお知らせ

対象共済

火災共済

自然災害共済

新団体年金共済

団体生命共済

マイカー共済

団体の力でゆとりあるシニアライフを
新団体年金共済
新団体年金共済

早めに積み立てを開始すれば、掛金の負担は軽くなります。セカンドライフに備えて早めの積み立て開始がおすすめです。

これから加入をご検討される方へ

キャンペーン期間中、対象共済に新規加入いただいた方へもれなくノベルティーグッズを進呈します。

将来資金に関する制度はたくさんあります。
リスク回避の観点から、**分散して**利用することをおすすめします。



資金は**分散**して備えましょう

新団体年金共済のポイント

- ① 手頃な掛金で、月払い**3,000円**(3口)の積み立てから加入できます。
- ② 掛金の払込期間中に税制上の特典*があります。
※税制上の条件を満たす方が対象になります。
※**所得税年間最高40,000円・住民税年間28,000円の所得控除**が受けられます。
- ③ 現行の予定利率は**1.25%**です。
※2024年6月1日現在。予定利率は将来変動することがあります。
※積立期間中または年金開始後の予定利率、予定死亡率および予定事業費率(付加掛金率など)を計算基礎率といいます。計算基礎率は厚生労働大臣の認可を得て制度改正が行われ、変更となったときは、それ以後にご加入の契約だけでなく、すでにご加入の契約を含めた新団体年金共済の契約全体に、変更後の計算基礎率が適用されるため、契約年金受取総額が変動する場合がありますので、ご了承ください。

おかげさまで70周年
新
住まいる共済
火災共済・自然災害共済
風水害補助金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

誰もが入りやすい保障で、安心して暮らせる社会をつくりたい。
たすけあいの生協として、住まいの保障からスタートし、今年で70周年。
無保障の人をつくらない。皆さまの暮らしにもっと安心をお届けしたい。
変わらぬ想いのもと、このたび制度をリニューアルしました。
災害はいつ起こるかわからないから。この機会に保障の点検をしてみませんか。

詳しくはこちら



住まいる共済は **4つの安心** で選ばれています

- 1 掛金は全国一律**
共済はたすけあいの仕組み。**地域を問わず、掛金は全国一律**です。
- 2 風水害・地震にも安心**
風水害は、**小さな被害も大きな被害も実際の損害額で保障***。
最高保障額もUPして安心です。
※契約共済金額が上限となります。
- 3 築年数・使用年数にかかわらず**
大切な**住まいと家財を保障**します。
※保障内容については、パンフレットをご覧ください。
- 4 持ち家も、賃貸も**
持ち家でも賃貸でもご加入いただけます。**家財だけのご加入も可能**です。

この機会に、住まいの保障点検をしてみませんか？

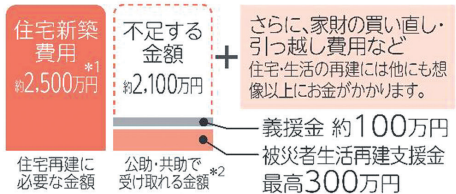
POINT 01

保障額は充分ですか？

公的支援や義援金だけでは
充分な再建はできません。

東日本大震災の事例

■全壊被害からの住宅再建にかかる金額例



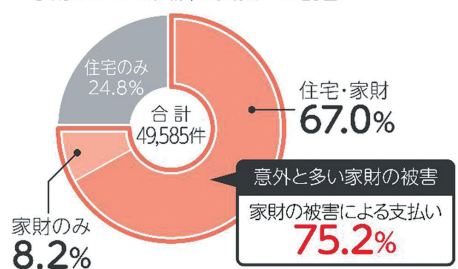
*1 東日本大震災で全壊被害にあった住宅の新築費用平均
*2 2011年当時の制度にもとづきます。

POINT 02

家財の備えは充分ですか？

持ち家、賃貸を問わず、
家財の保障は必要です。

■2022年度「火災共済共済金」支払件数に占める
家財にかかる共済金支払いの割合



POINT 03

自然災害にも備えていますか？

台風や地震など、自然災害が
多発化・大規模化しています。

■3時間降水量150mm以上の年間平均回数
(アメダス全国1,300地点あたり)



※気象庁「大雨や猛暑日など(極端現象)のこれまでの変化」より作成

たすけあいから生まれた保障の生協です

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

新しく組合員になられる方へ(出資金について)こくみん共済 coopは消費生活協同組合法にもとづき、非営利で共済事業を営む生活協同組合の連合会です。生活協同組合は、組合員の参加により運営されており、出資金をお支払いいただければどなたでも都道府県生協・職域生協の組合員となることができ、各種共済に加入できます。新しく組合員となられる方には、生活協同組合運営のために出資1口(1,000円)以上が必要です。なお、すべてのご契約を解約された場合、または契約が失効となり、効力を失った場合等で、引き続き事業をご利用されない場合には、速やかに全水道共済推進本部へご連絡をいただき、組合員出資金返戻請求の手続きを行ってください。また、3年以上事業を利用されず、住所変更の手続きをいただいていない場合には、脱退の予告があったものとみなし、脱退の手続きをさせていただきますのでご注意ください。

こくみん共済(全労済)職域生協統括本部
全水道共済
全日本水道労働者共済生活協同組合
たすけあいの
協をむすぶ
推進本部